

「第6次弟子屈町総合計画（案）及び第2期てしかが まち・ひと・しごと創生戦略（案）」  
に対するパブリックコメントの実施結果について

1. 実施期間

令和4年1月17日～令和4年2月16日

※実施予告は令和4年1月1日広報てしかが1月号及び弟子屈町ホームページにて周知。

2. 募集方法

持参、郵便、ファクシミリ、電子メール

3. 公表方法

弟子屈町ホームページ、弟子屈町役場2Fまちづくり政策課カウンター、川湯支所

4. 意見件数

7件（1名）

5. 意見の反映状況

対応区分	対応内容	件数
A	案に修正を加え反映させたもの	1
B	案に既に盛り込まれているもの又は案の考え方や姿勢に合致し、今後具体的な事業を遂行する中で反映していくもの	6
C	今後検討していくもの	0
D	反映が困難なもの	0
E	その他	0
	合計	7

6. 提出されたご意見の内容及び弟子屈町の考え方 ※ご意見の内容については特に記載の無いもの以外は原文ママ

No.	対応区分	ご意見の箇所	ご意見の内容	弟子屈町の考え方
1	B	第6次弟子屈町総合計画全体	総合計画なので情報量が膨大になるのはわかるがもう少しわかりやすくしてほしい。実際に町職員の方々も理解しきれぬのか不安。	基本構想の【基本目標】ごとに、前期実行計画においては、【基本施策】－【主要施策】－【施策】－〔主な施策推進事業〕という「手段－目的体系」を明確にしておき、従来の計画よりも分かりやすい構成となるようにしています。その結果、情報量が膨大になってしまっているのは否めないところではありますが、前期実行計画の「施策・事業」ごとに担当部署は決められ、今後進捗管理をすることとしていますので、職員の理解のうえ、取り組めるものと考えます。
2	B	第6次弟子屈町総合計画P36 重点プロジェクトの目的と位置づけ及び第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略(案)P89～(3)プロジェクトの推進	重点プロジェクトの中に自然保護や保全等の事業目標が入っていないのはどうかと思う。これだけ自然豊かな町なのだからこの町らしい「水」と「森」を守るプロジェクトも掲げてほしい。それが摩周湖の水質調査のみならば寂しい限りだ。ゼロカーボンシティ宣言もしているし景観条例や観光振興計画も作成中ならばそことリンクして重点プロジェクトにすべきでは。	基本構想で「水」と「森」を守ることを将来像としており、また本町では、従来より他自治体と比較してもしっかりとした「水」と「森」を守る取り組みを継続していることから、重点プロジェクトで特化した取組として設定はせず、関係する個別計画の中で、総合的な取組みとして事業を推進いたします。

3	A	<p>第6次弟子屈町総合計画P36 重点プロジェクトの目的と位置づけ及び第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略(案)P89～(3)プロジェクトの推進</p>	<p>重点プロジェクトの中に教育や子育てについてが入っていないのはいかがか。次世代や夢という言葉掲げるならば入れた方が良くと思う。</p>	<p>重点プロジェクトは、「第6次弟子屈町総合計画 基本構想」の基本理念及び将来像の実現に向けて、効果的な取組による、総合計画推進の先導的な役割を果たすものとして設定しています。</p> <p>また、ご指摘のとおり、次世代を育てていくということからも、子育て世代に魅力を感じてもらおうまちづくりの強化に向け、「②「ひとづくり」プロジェクト」－「②-1 人財育成活用プロジェクト」において、「施策1：子育て環境の充実」を追加することとしました。</p> <p>なお、次世代(育成)や夢は、「教育や子育て」に突出した取り組みではなく、本計画全ての取組に共通するコンセプトであることを申し添えます。</p>
4	B	<p>第6次弟子屈町総合計画P36 重点プロジェクトの目的と位置づけ及び第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略(案)P89～(3)プロジェクトの推進</p>	<p>プロジェクトごとに担当の課や部署を明記したらどうか。</p>	<p>重点プロジェクトは、「基本目標別計画」及び「第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略」で設定されている「施策・事業」で構成しています(p.36 重点プロジェクトの位置付け)が、前期実行計画の「施策・事業」ごとに担当部署は決められています。そのため、プロジェクトごとに担当の課や部署を明記することは可能ですが、特に重点プロジェクトでは複数の課が担当する事業で構成しているプロジェクトもあり、課名を入れることによって視覚的に煩わしくなることから課や部署を明記することはいたしません。また、今後組織機構の変更等が発生することも想定されますので、課名は入れる予定はありません。</p>

5	B	第6次弟子屈町総合計画 P25 まちづくりの基本目標	「夢」づくりとあるが単純に「まち」づくりでよいと思う。	今回の夢（まち）と読むことについては、次の説明を追記し、今回の基本理念に基づく内容を説明させていただくことさせていただきます。 <b>【追記】</b> 第6次総合計画に基づくまちづくりは、『この「まち」に住み続けることで、それぞれがもつ「夢」をかなえられる場所にしたい。「まちづくり」は「夢づくり」である。』という思いから「夢」を「まち」と読むことにしました。
6	B	P 第6次弟子屈町総合計画 38 重点プロジェクトの内容と評価指標及び第6次弟子屈町総合計画P36 重点プロジェクトの目的と位置づけ及び第2期でしかが まち・ひと・しごと創生戦略（案）P89～（3）プロジェクトの推進 ほか	KPI (KGI) の設定がよくわからなし安易なものが多い気がする。 例えば摩周湖のモニタリング調査などはもはや達成しているので継続事業でよいのではないか。（わざわざ重点プロジェクトにすべきか。）それよりも外来種駆除や自然保護や保全事業などを重点事業として挙げるべきでは	K G I は、最終的に達成すべき目標を表す指標ですが、計画策定のプロセスにおいて、庁内の検討委員会等での議論を踏まえ設定しています。安易とのご指摘もありますが、例えば「摩周湖のモニタリング調査」はこれまで国が主体となって実施していましたが、この数年国から手が離れてしまう状況が続いており、それが固定化することは国の関与がなくなることを意味します。そのため、現在、摩周湖周辺5町（弟子屈町、清里町、別海町、中標津町、標茶町）や関係機関で設立した「摩周湖環境保全連絡協議会」にて、摩周湖モニタリング調査を実施している状況となっておりますが、今後予想される、事業費の確保やマンパワーが不足する中、現状を維持することも重要な課題となっている状況もあり、その必要性において、指標の設定を行いました。 また、外来種（特定外来生物）の駆除や固有種の保全について、官民協働で今後も適切な取組を継続していくことで、事業の推進を図れると考えており、今回の計画においては重点事業とはいたしませんでした。

7	B	第6次弟子屈町総合計画 P49～ 前期実行計画	推進事業ごとの具体的な 進め方(ロードマップ)を 示してもらいたい。	「事業」については総合計画の第3層に位置づけされる 「事務事業計画」で具体的な進め方を記載しますので、前 期実行計画中にはロードマップを示すことは予定してい ませんが、各事業において、個別に計画を設定・公表して いる事業がほとんどとなりますので、そちらをご覧いた くなどでご理解いただければと思います。
---	---	----------------------------	--	--